

1 デマンド型交通実証実験（新たな移動手段の検討）

（別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別1-基本方針1-計画事業(2)(4)）

(1) 取組概要

ア 期間 令和6年10月1日(火)～11月30日(土) 7:30～18:30（期間中毎日運行）

イ 場所 東部・三ヶ峯エリア(N-バス東部線・三ヶ峯線沿線)
停留所（乗降ポイント）：54箇所

ウ 賃金 1エリア内移動200円/人（2エリア移動400円/人）

エ 割引 他の公共交通機関との乗継は、デマンド型交通の運賃が割引（キャンペーン）。

オ 利用 事前登録（電話の場合は不要）→利用予約（電話又はWEB）

カ 経費 運行委託費7,281,884円（収入13,100円）

(2) 結果

利用登録者：119人、利用件数：189件、利用人数：延べ316人、乗合数：3件

2 ながくて移動手段ガイド発行（移動手段の一体的な情報発信）※別添資料あり

（別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別2-基本方針2-計画事業(7)）

(1) 目的

公共交通だけでなく、福祉分野の移動に関する情報（その他の移動手段や公共交通の割引制度など）をひとまとめにして情報発信することで、個人に適した移動を選択できる仕組みを構築するため、市内の移動手段を一体化したガイドを発行。

(2) 配布場所

福祉の家（ござらっせ）、リニモテラス公益施設、杵ヶ池体育館、中央図書館、地域共生ステーション（4箇所）、まちづくりセンター、市役所各課窓口、N-バス車内

3 ながくて公共交通フェスタ（公共交通応援隊共催）

（別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別2-基本方針2-計画事業(5)(6)(7)）

(1) 取組概要

ア 目的

(ア) 楽しみながら公共交通を知っていただくこと

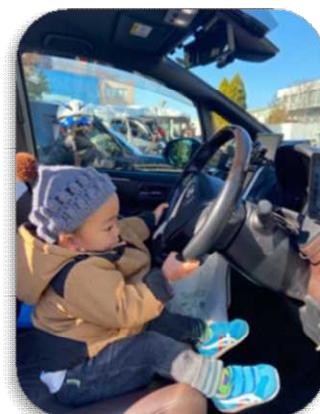
(イ) 市内を走る公共交通の啓発・利用促進

イ 開催日 令和7年1月25日（土）10:00～13:00

ウ 場所 長久手市役所 第1駐車場

エ 内容

(ア) バス・タクシー車両展示



- (イ) 乗車体験(名鉄バス、Nーバス、あさぴー号(尾張旭市)、瀬戸市コミュニティバス、つばめタクシー、カナレタクシー)
- (ウ) リニモコーナー(グッズ販売、制服試着、顔出しパネル)
- (エ) Nーバスガイドツアー
- (オ) 路線図・チラシ・啓発品・のりものカード配布
- (カ) 五平餅、コロツケ、豚汁販売



オ 主 催 長久手市、公共交通応援隊(市民団体)

カ 協 力 愛知高速交通(株)、(株)あんしんネットあいち、(株)香流運輸、名鉄バス(株)、尾張旭市、瀬戸市、日進市、コミュニティバス運行事業者、豊鉄バス(株)、新城市、名古屋市交通局、長久手市シルバー人材センター

(2) 来場者

約1,000名

(3) 来場者アンケート結果

ア 集 計 数 150名

イ 居 住 地 域

長久手市69.3%、名古屋市15.3%、
近隣市(尾張旭市・瀬戸市・日進市・
豊田市) 6.0%、その他(美濃加茂市・
安城市・春日井市) 9.4%



ウ 来 場 目 的 車両展示54.0%、リニモコーナー13.6%、N-バスガイドツアー
6.0%、のりものカード配布19.6%、路線図・啓発品等配布6.8%

エ 来 場 手 段 公共交通機関11.4%、自家用車76.0%、徒歩5.3%、自転車7.3%

オ 公共交通の関心 高まった51.0%、やや高まった44.3%、変わらない4.0%、やや低
くなった0.7%

(4) その他

親子連れを中心に多くの方が訪れ、公共交通を多方面から知っていただく機会となった。また、来場者アンケートでも当イベントに対して楽しかったという肯定的な声が多かった。

4 公共交通応援隊の活動支援

(別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別2-基本方針2-計画事業(5)(6)(7))

(1) 団体紹介 公共交通の利用促進のため、周知活動やイベントを開催する市民団体。

(2) メンバー 11名

(3) 令和6年度の取組概要

ア Nーバスソング披露(長久手楓まつり2024)

(ア) 開催日 令和6年11月10日(日)

(イ) 開催場所 長久手中央2号公園 ステージ

(ウ) その他 地元の音楽活動団体にご協力いただき、演奏と歌で披露した。観客の皆さまに



もタンバリンや拍手などでご参加いただき、楽しく発表できた。
イ ながくて公共交通フェスタ（市と共催）
→上記記述あり

5 尾三地区自治体と連携した利用促進の展開（バスフェスティバルの開催）

（別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別2-基本方針2-計画事業(5)(7)）

(1) 取組概要

- ア 目的 ・尾三地区自治体、交通事業者及び商業施設が連携した広域的な公共交通のPRイベントの実施による公共交通全体の利用促進
・バス車両展示実施によるマイバス意識の醸成
・広域バスマップの掲示による尾三地区内の乗り継ぎ移動が可能であることの周知
- イ 実施日 令和7年2月9日（日）10:00～15:00まで
- ウ 実施場所 イオン三好ショッピングセンター
- エ 主催 尾三地区自治体
- オ 協力 名古屋鉄道株、イオン三好、愛知高速交通株、コミュニティバス運行事業者、愛知県

カ 内容

- (ア) バス車両展示による写真撮影、運転席体験乗車（尾三地区コミュニティバス5台）
- (イ) ワークショップ
（缶バッジ作成、ぬりえ）
- (ウ) 輪投げ
- (エ) リニモ制服体験
- (オ) 啓発品配布
- (カ) 広域バスマップ掲示
- (キ) 抽選会（イオン協力）



(2) 来場者アンケート結果

- ア 来場者数 約2,000人
- イ 居住地域 みよし市27.5%、日進市16.3%、東郷町9.2%、豊明市5.9%、長久手市9.8%、その他（名古屋市、豊田市等）31.3%
- ウ 来場目的 車両展示62.0%、抽選会17.0%、ワークショップ17.0%、リニモ制服体験3.5%、その他0.5%
- エ 来場手段 公共交通機関4.5%、自家用車89.0%、徒歩1.9%、自転車4.5%
- オ バス乗車頻度 ほぼ毎日5.3%、週に数日5.3%、月に数日20.5%、年に数日62.3%、乗ったことがない6.6%
- カ バスへの関心 高まった48.0%、やや高まった46.7%、変わらない5.3%、やや低くなった0.0%、低くなった0.0%

(3) その他

- ・昨年と比較し、来場者手段の公共交通機関の割合が増加した。
- ・今年度はリニモの参加及びイベント内容が充実したことにより、来場者のバスへの関心が高まったと考える。

6 シェアサイクルポート増設

(別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別2-基本方針2-計画事業(5))

(1) 設置目的

長久手市の管理する施設に名鉄協商(株)がサイクルポートを設置することで、市内公共交通の利用促進や市民や来訪者の移動手段の補完、市民の健康増進を図るため

(2) 設置箇所

既設：福祉の家・名鉄協商パーキング愛地球博記念公園西・イオン長久手
新設置 (R7.3～)：長久手市役所・文化の家・杵ヶ池体育館・桧ヶ根公園

7 東部丘陵線連絡協議会事業

(別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別2-基本方針2-計画事業(5)(7))

(1) リニモウォーキング (春・秋)

ア 概要

リニモ沿線の自然や文化に触れるとともに、観光施設や周辺店舗などを巡り、沿線の魅力を満喫しながら多くの方にリニモを利用していただくためのイベント。

イ 開催日

春：第1回3月23日、第2回4月7日、第3回4月20日、第4回5月18日

秋：第1回10月27日、第2回11月2日、第3回11月10日、第4回11月23日、第5回12月7日

ウ その他

春の第2回、秋の第5回に運営側スタッフとして参加。

(2) リニモツアーズ

ア 概要

小学生の親子に対して夏休みにリニモ沿線の魅力にふれ、学び楽しんでいただけるイベント。

イ 開催日 (コースによって開催日が異なる。)

(ア) リニモ車両基地 8月21日、8月28日

(イ) 愛知医科大学 7月25日、7月26日

(ウ) もりの学舎 7月31日

(エ) 愛知県赤十字血液センター 8月2日

(オ) トヨタ博物館 8月4日

(カ) 愛知学院大学 8月7日

(キ) 愛知工業大学 I 8月8日、8月9日

- (ク) 愛知工業大学Ⅱ 8月8日、8月9日
- (ケ) 介助犬総合訓練センター 8月19日
- (3) リニモ20周年感謝祭

ア 概要

2005年のリニモ開業から20周年を迎えるにあたり、これまでリニモを応援し支えていただいた地域の方々に感謝するとともに、リニモ沿線地域の魅力を多くの人に知っていただくためのイベント。

イ 開催日

令和7年3月23日（日） 10:00～15:00

ウ その他

運営側スタッフとして参加。

8 公共交通ネットワーク調査研究会の実施

(別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別2-基本方針2-計画事業(3))

- (1) 検討課題 「交通弱者への移手段の確保・維持」について
- (2) 実施回数 2回
- (3) 構成員 企画政策課、地域共生推進課、安心安全課、福祉政策課、福祉課、長寿課、健康推進課、都市計画課、教育総務課の課長補佐級または係長級職員

9 地域公共交通会議の開催

(別紙：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表
種別1-基本方針1-計画事業(1))

令和6年度に開催した会議の主な議題は以下のとおり。

会議開催日	議題
<第66回会議> 令和6年6月11日(火)	<ul style="list-style-type: none">・令和5年度長久手市地域公共交通会議事業報告及び決算報告について・令和6年度長久手市地域公共交通会議事業計画(案)について・地域公共交通確保維持改善事業について・市東部地域におけるデマンド型交通実証実験について・市内公共交通の利用実績について
<第67回会議> 令和6年8月28日(水)	<ul style="list-style-type: none">・市東部地域におけるデマンド型交通実証実験について・公共交通応援隊による集客イベントについて・市内公共交通の利用者実績について
<第68回会議> 令和6年12月16日 (月)	<ul style="list-style-type: none">・令和6年度地域公共交通確保維持改善事業の評価について (地域幹線系統、フィーダー系統)・Nーバス文化の家バス停の一時休止について・令和6年度デマンド型交通実証実験の結果概要について・ながくて公共交通フェスタについて・市内公共交通の利用者実績について
<第69回会議> 令和7年3月10日(月)	<ul style="list-style-type: none">・県道瀬戸大府東海線工事に伴うNーバスのルート変更等について・デマンド型交通実証実験の結果について・ながくて公共交通フェスタの結果について・市内公共交通の利用者実績について

令和6年度長久手市地域公共交通会議 決算報告

歳 入 2,200,660 円
 歳 出 2,200,660 円
 差 引 残 額 0 円

【歳入】

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	備 考
1 負担金	1 負担金		2,860,000	2,200,660	
		1 負担金	2,860,000	2,200,660	・地域公共交通会議負担金 ・手数料 (長久手市から) 2,200,660
2 補助金	2 補助金		0	0	
		2 補助金	0	0	
3 繰越金	3 繰越金		0	0	
		3 繰越金	0	0	
4 諸収入	4 諸収入		0	0	
		4 雑入	0	0	
歳入合計			2,860,000	2,200,660	

【歳出】

(単位：円)

款	項	目	予算額	決算額	備 考
1 運営費	1 会議費		2,859,000	2,200,000	
		1 会議費	2,859,000	2,200,000	地域公共交通会議運営他業務委託 ・地域公共交通会議の運営補助 ・生活交通確保維持改善計画の作成 ・報告書作成 ・設計協議 2,200,000
	2 事務費		1,000	660	
		1 事務費	1,000	660	振込手数料 660
	2 清算金	0	0		
2 事業費	1 事業費		0	0	
		1 事業費	0	0	
歳出合計			2,860,000	2,200,660	

(写)

監 査 書

令和6年度長久手市地域公共交通会議の歳入歳出の会計監査を行いました、適正に執行されているものと認めます。

令和7年3月31日

長久手市地域公共交通会議

監事 岩井 貞典 

監事 児玉 朋孝 

令和6年度長久手市地域公共交通計画事業の実施状況一覧表

赤字：令和6年度長久手市地域公共交通計画事業報告内取組、黒字：その他実施取組

種別	基本方針	計画事業	実施主体	令和6年度実施済の取組
1. 公共交通の確保・維持・改善	1 地域共創による地域交通ネットワークの確保・維持・改善	(1) 基幹交通(リニモ・名鉄バス)の維持	交通事業者 長久手市	・地域公共交通会議を通じた利用者数の把握及び意見交換(資料1「9」) ・路線の維持
		(2) 地域特性に合った補助交通(Nーバス)の確保 ①Nーバスの路線見直し ②Nーバスと市外の公共交通機関との連携 ③新たな移動手段導入の検討	交通事業者 長久手市 市民	・デマンド型交通実証実験(資料1「1」) →R7も継続予定
		(3) 交通弱者への移動手段の確保・維持	交通事業者 福祉事業者 民間事業者 市民 長久手市	・市内関係課と情報交換としてネットワーク調査研究会を2回実施(資料1「8」) ・福祉有償運送の維持 ・つづらによる移動支援策検討
		(4) 公共交通の乗り継ぎの利便性向上	交通事業者 長久手市	・デマンド実験での乗り継ぎ割引試行(豊田中央研究所との共同研究)(資料1「1」) →R7も継続予定
2. 利用促進方策	2 公共交通の利用促進の充実	(5) 各関係機関と連携した利用促進の展開 ①長久手市の関連施策との連携 ②関係機関との連携	関係機関 長久手市	・尾三地区自治体・東部丘陵線連絡協議会との連携事業の継続(バスフェスティバル(尾三)、リニモウォーキング及びリニモ20周年感謝祭の参加)(資料1「5・7」) ・シェアサイクルポート4箇所の増設(資料1「6」) ・ながくて公共交通フェスタの開催(資料1「3・4」) ・啓発品(カプセルトイ)の作成 ・エコモビキャンペーンとしてエコ通勤デーの参加
		(6) 市民参加型の利用促進の展開・継続	市民 交通事業者 長久手市	・公共交通応援隊の活動支援(資料1「4」)
		(7) 周知・広報活動の強化	交通事業者 長久手市	・移動手段の一体的な情報発信としてながくて移動手段ガイド発行(資料1「2」) ・チラシ配布、ポスター掲示、LINEによるイベントの周知(資料1「3・4・5・7」)
		(8) 公共交通マップの更新	交通事業者 長久手市	・情報収集を行い、公共交通マップの更新を実施
3. 調査	ー	(9) 定期的な利用データ取得のための公共交通利用実態調査	長久手市	・Nーバス乗降調査

ながくて移動手段ガイド

公共交通に乗りたとき、使ってみよう！

●ルート検索(グーグルマップ)

最適な交通案内が表示されます！

【使い方】

目的地検索 → 「経路」選択 → 出発地入力 → 「公共交通機関」選択



時刻表

●市内を走る

公共交通の時刻表

HP



予約・登録

●山の湊号(高速バス)

(長久手市⇄新城市)

電話 0532-44-8412

または HP



※予約なしでも乗車可

●カリテコバイク

(シェアサイクル)

アプリで会員登録が必要

HPから登録できます

HP



※利用の20分前から予約可能

※ヘルメット着用を推奨します

市内の移動手段とその割引制度をまとめました。

ご自身に合った移動手段を見つけてみてください。

作成:長久手市役所 企画政策課

問合せ:0561-56-0600



WEB版

尾張旭市
Owariasahishi



乗り方

●タクシーの乗り方

- ①電話(裏面参照)やアプリで予約
- ②走っている空車車両を探す
- ③タクシー乗り場で待つ



●バスの乗り方 ※種類により方法が異なります

【名鉄バスの場合】

後ろのドアから乗車→ICカードタッチ/(現金の場合)整理券を取る

→降りるバス停案内が流れたら降車ボタンを押す

→運転席横でICカードをタッチ/運賃箱に整理券を入れて現金支払

【Nーバスの場合】

後ろのドアから乗車→ICカードタッチ/(現金の場合)そのまま乗車

→降りるバス停案内が流れたら降車ボタンを押す

→運転席横でICカードをタッチ/運賃箱に現金支払

(運賃箱はおつりが出ません。事前に両替し丁度の運賃を支払ってください)



その他の移動手段

●福祉有償運送

対象:1人で公共交通での移動が困難な要支援・要介護認定者、障がい者(要登録)

内容:登録事業者による自宅から目的地までの個別輸送。

問合せ:市役所福祉政策課 0561-56-0639



●おでかけあなたの車(たすけあいカー)

対象:長久手ニュータウン、北熊地区、北浦地区在住の

65歳以上で車の運転が困難な方(要登録)

内容:ボランティアドライバーによる送迎。

毎週金曜日に運行。

問合せ:長久手市社会福祉協議会 0561-62-4700



凡 例	
	リニモ
	名鉄バス
	Nーバス
	名古屋市営バス
	高速乗合バス「山の湊号」※
	シェアサイクルポート

※新城市と藤が丘、長久手古戦場をつなぐ高速バス

たくさんの移動手段があるから、車以外でもおでかけできる！！



裏面には公共交通の割引制度などを記載しています。

令和7年4月1日時点の情報です

公共交通の割引制度など



リニモ 問合せ:愛知高速交通株式会社 0561-61-4781

取組名	内容	対象者	ホームページ
障がい者割引乗車券 (普通券)	普通旅客運賃を5割引して端数計算した額の当日乗車券を販売 販売場所:藤が丘駅・八草駅の窓口及び各駅の券売機	第1種身体障害者・第1種知的障害者・第1級精神障害者の方が介護者の方とともにご乗車される場合	
障がい者割引乗車券 (定期券)	定期旅客運賃を5割引して端数計算した額の通勤定期券・通学定期券を販売 販売場所:藤が丘駅・八草駅の窓口	第1種身体障害者・第1種知的障害者・第1級精神障害者の方及び12歳未満の第2種身体障害者・第2種知的障害者の方が、介護者の方とともにご乗車される場合	
障がい者割引乗車券 (特殊割引回数券)	普通旅客運賃を5割引して端数計算した額の10倍の運賃で、11枚の回数券(購入日から3か月有効)を販売 販売場所:藤が丘駅・八草駅の窓口で発売	第1種身体障害者・第1種知的障害者・第1級精神障害者の方が介護者の方とともに、ご乗車される場合	
子ども運賃割引	小児(6歳以上12歳未満):大人運賃の半額 幼児(1歳以上6歳未満):同伴者1人につき幼児2人まで無料 (幼児のみで乗車の場合は小児運賃を適用) 乳児(1歳未満):無料	12歳未満の子ども (12歳以上の小学校在学中児童含む)	



タクシー(市内2事業者) ※運賃割引は会社により異なります。

(つばめタクシー) 問合せ:つばめタクシーグループ 052-203-1212

(カナレタクシー) 問合せ:カナレタクシー 052-773-5138

取組名	内容	対象者	ホームページ
障がい者割引	各種手帳の提示により、運賃1割引	身体障害者、知的障害者	
高齢者割引	運賃1割引	①70歳以上 ※つばめタクシー:あんしんCLUB登録 カナレタクシー:会員証(事前登録)が必要 ②運転免許証返納者(つばめタクシーのみ) ※運転経歴証明書の提示で運賃1割引	
子ども割引	子どものみの乗車の場合、幼児・児童割引(1割引)が適用	小学生以下	
つばめタクシー 「エンジェルプラン」	出産予定日や産院情報を事前に登録することで、緊急時に行き先についての細かい説明無しで産院へ向かうことができる。車両には、救急セットや災害救助用毛布を搭載している。通常の料金のみで、登録による特別な料金はかからない。	陣痛時、妊娠中や出産直後の体調不良時	

(長久手市障がい者タクシー料金助成) 問合せ:市役所 福祉課 0561-56-0614

取組名	内容	対象者	ホームページ
長久手市障がい者 タクシー料金助成	タクシー料金助成チケットの交付 (1枚650円、52枚) 申請方法:福祉課窓口で申請、フォーム(HP)申請、郵便申請	市内に居住し以下の手帳を持つ者 ・身体障害者手帳1級若しくは2級の者、又は3級の下肢若しくは体幹障がい ・療育手帳AまたはB判定 ・精神保健福祉手帳1級または2級 ※本市と契約しているタクシー事業者でのみ利用可	



名鉄バス 問合せ:名鉄お客さまセンター 0570-02-5151

取組名	内容	対象者	ホームページ
障がい者割引 (普通券・回数券)	手帳の提示で本人と付き添い者の運賃を5割引 (マイナポータル連携された「ミライロID」(スマートフォンアプリ)に限り代替可)	身体障害者手帳 1種・2種(本人のみ) 療育手帳 1種・2種(本人のみ) 精神障害者保健福祉手帳 1級・2級・3級(本人のみ)	
障がい者割引 (定期券)	手帳の提示で本人と付き添い者の定期券を3割引 (マイナポータル連携された「ミライロID」(スマートフォンアプリ)に限り代替可)	身体障害者手帳(12歳未満除く) 1種・2種(本人のみ) 療育手帳(12歳未満除く) 1種・2種(本人のみ) 精神障害者保健福祉手帳 1級・2級・3級(本人のみ)	
高齢者フリーパス券 (シルバーパス65) (ゴールドパス70)	パスを先に購入すると、名鉄バス一般路線全線が乗り放題 パスの料金:下記のとおり (シルバーパス65)1か月7,000円、3か月20,000円 (ゴールドパス70)1か月5,500円、3か月16,000円 対象路線:名鉄バス一般路線全線 ※対象外路線もあり 販売場所:名鉄バスセンター、名鉄バス藤が丘出札など	(シルバーパス65) 満65歳以上70歳未満の方 (ゴールドパス70) 満70歳以上の方	
子ども運賃割引	小児(6歳以上12歳未満):大人運賃の半額(10円未満の端数は10円単位に切り上げ) 幼児(1歳以上6歳未満):同伴者1人につき幼児2人まで無料(3人目からは小児運賃) 乳児(1歳未満):無料	12歳未満の子ども (12歳以上の小学校在学中児童含む)	



N-バス 問合せ:市役所 安心安全課 0561-56-0611

取組名	内容	対象者	ホームページ
運賃無料	1 中学生以下の小人 2 就学前の児童1人につき同伴の保護者1人 3 妊婦(親子健康手帳(母子健康手帳)を運転士にお見せください。) 4 身体障害者手帳の所持者と付添者1人 5 療育手帳の所持者と付添者1人 6 被爆者健康手帳の所持者と付添者1人 7 精神障害者保健福祉手帳の所持者と付添者1人 8 介護保険法による介護認定者(要支援を含む)と付添者1人 (4~7は手帳または無料乗車券を運転士にお見せください。) (8は無料乗車券を運転士にお見せください。)		
高齢者割引 (フリーパス券) (回数券)	フリーパス券:1か月 1,500円、3か月 3,700円、6か月 6,300円 回数券:100円11枚つづり 1,000円 販売場所:高齢者生きがいセンター1階シルバー人材センター事務局、福祉の家長久手市社会福祉協議会窓口、長久手観光交流サポートセンター(古戦場公園郷土資料室内)、名鉄バス藤が丘出札、ヤガミホームヘルスセンター(愛知医大病院 愛すまいる内)	市内在住で 65歳以上の方	